



令和4年7月27日（水）
国土交通省関東地方整備局
鬼怒川ダム統合管理事務所

記者発表資料

「R4川治ダム水力発電付帯設備改修工事」において、
「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」を試行し、併せて
「余裕期間制度（フレックス方式）」「世界的な半導体不足による工期延期等について」「難工事指定について」を採用します。

工事発注において、入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予測される工事について、不調・不落対策を試行しています。

今回発注する下記対象工事については、以下のとおり試行、採用します。

【対象工事】

R4川治ダム水力発電付帯設備改修工事

：不調・不落対策①、②、③、④、⑤、⑥

【不調・不落対策】

- ①公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- ②余裕期間制度（フレックス方式）
- ③世界的な半導体不足による工期延期等について
- ④難工事指定について
- ⑤配置予定技術者の専任を要しない期間について
- ⑥機器単体費の提示

※詳細は次ページをご覧ください。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ／神奈川建設記者会／栃木県政記者クラブ
宇都宮市役所記者クラブ／日光記者クラブ

お問合せ先

国土交通省 関東地方整備局 鬼怒川ダム統合管理事務所

副所長： たての さとる 舘野 悟 わたなべ あきお 防災情報課長 渡邊 章生

住 所： 栃木県宇都宮市平出工業団地14-3

電 話： 028-661-1341（代表）

《不調・不落対策》

①公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）の試行について

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績及び賃上げの実施を加算点としています。

②余裕期間制度（フレックス方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、契約時に令和5年3月31日までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

③世界的な半導体不足による工期延期等について

本工事は、半導体不足の影響で機器等の納期遅延により、工期内に工事が完成出来ない等、工期の延長が必要な場合には、工事の一時中止等の適切な措置を行い工期の延長を実施します。

④難工事指定について

本工事は、施工箇所への搬入は狭隘であり、搬入作業が厳しい施工条件であるため、「難工事指定」を採用します。「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。また、加点対象となる期間は、審査基準日の月以前の1年間に元請けとして、完成・引き渡し完了した施工実績が加点対象となります。また、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間を評価対象となります。

⑤配置予定技術者の専任を要しない期間について

本工事は、請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任（監理）技術者の専任を要しないこととします。

⑥「機器単体費の提示」について

本工事は、水力発電監視制御装置、水力発電伝送処理装置及び直流電源装置に係る機器単体費を歩掛見積参考資料に提示することを試行します。

《スケジュール》

- | | |
|----------------------|-----------------|
| ○入札公示、入札説明書 交付 | ： 令和4年 7月27日（水） |
| ○参加表明確認申請書・技術資料 提出期限 | ： 令和4年 8月 5日（金） |
| ○入札書・工事費内訳書 提出期限 | ： 令和4年 9月 2日（金） |
| ○開札日 | ： 令和4年 9月 7日（水） |

《工事概要》

- (1) 工事名：R4川治ダム水力発電付帯設備改修工事
- (2) 工事場所：栃木県日光市川治温泉川治319-6
川治ダム管理支所
- (3) 工期：契約締結の翌日から令和5年3月31日まで
余裕期間制度（フレックス方式）
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (5) 工事種別：通信設備工事
- (6) 工事内容：

水力発電監視制御装置	更新	1台
水力発電伝送処理装置	更新	1台
直流電源装置	更新	1台



【川治ダム水力発電監視制御装置 (更新箇所)】



【直流電源装置 (更新箇所)】

《その他》

本工事は、川治ダム管理支所内に設置している水力発電付帯設備の更新であり、用地に係わる協議等の実施はなく早期に着手することができます。
また、求める企業への施工実績は、地域要件を限定せず緩和しております。

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

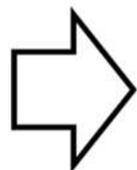
対象は
一般土木
C,B+C工事
維持修繕等

【メリット】

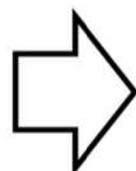
- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **指名競争・総合評価落札方式**
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

公示

(工事内容・入札時期・落札方式等)



工事参加希望の意思確認・技術資料の提出
(参加意思表明申請書+必要資料の提出)



参加要件は企業とし、
技術者要件は求めない

指名基準による選定



発注(指名通知)

以降は指名競争・総合評価
落札方式の手続き



指名競争・総合評価落札方式により落札決定

(標準点100点+加算点(11点)+施工体制
評価点(30点))÷入札価格=評価値
※加算点は災害活動実績+賃上げの実施
に関する評価

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

災害協定の締結や活動に
係るインセンティブの向上